

平成23年11月14日

JAバンク（JA／JA北海道信連）様からのご寄贈により 2駅にAEDを設置拡大、4駅のAEDを取替えました

JR北海道では、お客さまに安心してご利用いただけるよう、主要駅にAED^{*}を設置しております。

当社は、JAバンク（JA／JA北海道信連）様から同社の地域貢献活動の一環として、平成21年度からAEDを寄贈していただいております。今年度も過日6台を寄贈していただきましたので、お知らせいたします。

★ご寄贈いただく団体 JAバンク（JA／JA北海道信連）

★設置駅および台数

- ・新規設置 2台（滝川駅、富良野駅に各1台）
- ・取替 4台（手稲駅、桑園駅、新札幌駅、新千歳空港駅に各1台）

★贈呈式

- ・平成23年11月17日（木）以降順次実施
- ※詳細につきましては、別紙を参照ください。

<道内AED設置駅>



※「AED」とは

自動体外式除細動器 (Automated External Defibrillator) の略で、心臓の拍動が突然正常なリズムを失い、全身に血液を送り出せない状態に陥った時に、心臓に電気ショックを与えて正常なリズムを取り戻すための医療機器です。

▲(参考)昨年度、旭川駅でのAED贈呈式の様子

【お問い合わせ先】

JR北海道広報部 TEL:011-700-5731